

令和 3 年度事業評価シート

No.1

PLAN(計画)

自己評価

事務事業番号	1
--------	---

担当課	税務課		担当課長	川上 克彦		
事業担当者	重山 大輔		一次評価者	小森 真奈美		
事業区分	継続事業		事務事業評価の履歴	有		
事務事業名	賦課・徴収事務					
予算科目	2 款 2 項 2 目					
予算事業名	賦課徴収費					
総合計画での位置づけ(施策名)	効率的で健全な行政運営の推進					
事業の性格	法定事務					
法令根拠等	久山町税条例及び地方税法、国税徴収法、所得税法等					
事業の対象	町税滞納者					
事業的目的	<p>自主財源の確保や、納付の公平性を保つことを目的に、滞納繰越額の減少を図る。</p> <p>一定の滞納繰越額の減少を実現した後は、高次の徴収率を維持し続けるよう、新規の滞納者を重点に納税指導や滞納処分を行うとともに、必要に応じ申告相談や納付相談を行う。</p> <p>職員の異動後も新任者が円滑に徴収事務が行えるよう、継続的な職員育成の手段を図る。</p>					
実施期間	開始年度	平成 25	年度から			
	終了年度	令和	年度まで			
事業の内容	徴収事務に長け、税理士資格を持つ国税OBを週1回非常勤雇用し、滞納処分実施の指導、同伴による滞納(事業)者への臨戸調査や納税指導、事業所得者への適正申告指導、職員への徴税事務教育、町税のみならず贈与税や相続税などの国税も含め住民の税務相談実施等を行う。					
目的達成の指標(成果指標)	高額滞納者数(現年、繰越 20万円以上)					
	区分年度	単位	2 年度	3 年度	4 年度	5年度
	指標	人	17	16	16	16
実績	人	23	24			
指標設定の考え方	高額滞納者を指標とすることで、全体の滞納額、滞納者数を抑制できているか判断できるため。					
計画時の懸案事項	新型コロナにより業績悪化、収入減、退職などにより徴収困難事例も発生している。					
計画時の懸案事項への対応	積極的に相談等に応じ、納付可能な額の分納に応じたり、徴収猶予したりするなど柔軟な徴収対応を行った。					

PLAN(計画)

No.2

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 #DIV/0! 円

※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項目	2 年度予算	3 年度予算	4 年度予算	5 年度予算	
事務量	① 人工数	0.53	0.69	0.69	0.69
	② 人件費単価	7,652	7,179	7,179	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	4,055	4,953	4,953	4,953
事業費	直接事業費	1200	1200	1200	1200
	人件費	4,055	4,953	4,953	4,953
	合計	5,255	6,153	6,153	6,153
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	5,255	6,153	6,153	6,153
	合計	5,255	6,153	6,153	6,153

事業費計画

(千円)

区分/年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
目標	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
実績	1,200	1,200			

事業活動の実績(活動指標)

※ 上段には目標値を、下段には実績値をそれぞれ記入してください。

項目	単位	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
未収額(滞納分本税)	千円	13,000	13,000	13,000	13,000
		14,151	10,886		
未収額(現年分本税)	千円	5,500	5,500	5,500	5,500
		63,329	20,851		
徴収率(現年分本税)	%	99.68	99.68	99.68	99.68
		96.70	99		
滞納処分額(本税)	千円	500	1,000	1,000	1,000
		1,983	978		
滞納処分額(延滞金)	千円	70	70	70	70
		211	48		
個別相談・指導実施数	回	17	23	23	23
		14	24		
同伴臨戸・調査実施数	回	15	25	25	25
		6	3		

DO(実施)

事務量及び財政内訳

町民一人当たり負担額 #DIV/0! 円

※負担額には国費・県費は含まれていません(千円)

項目	2 年度決算	3 年度予算	3 年度決算	4 年度予算	
事務量	① 人工数	0.53	0.69	0.69	0.69
	② 人件費単価	7,652	7,179	7,022	7,179
	③ 補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費(①×②-③)	4,055	4,953	4,845	4,953
事業費	直接事業費	1200	1200	1200	1200
	人件費	4,055	4,953	4,845	4,953
	合計	5,255	6,153	6,045	6,153
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	5,255	6,153	6,045	6,153
	合計	5,255	6,153	6,045	6,153

実施備忘録

未収額や徴収率は3月31日現在の仮数値入力。出納閉鎖の5月31日までの実績は6月中旬ぐらいでないと出せない。

CHECK(評価)

No.3

自己評価	評価者	重山 大輔
------	-----	-------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ←→ 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？		
<input type="checkbox"/> 町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input type="checkbox"/> 緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input type="checkbox"/> 実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input type="checkbox"/> 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？		
<input type="checkbox"/> 町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		
<input type="checkbox"/> 公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	5	A
<input type="checkbox"/> 民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input type="checkbox"/> 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	5	
3. 実施内容は適切か？		
①有効性		
<input type="checkbox"/> 久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input type="checkbox"/> 事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input type="checkbox"/> 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性		
<input type="checkbox"/> 事業費に見合った成果を上げている。	5	A
<input type="checkbox"/> 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性		
<input type="checkbox"/> 受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)		
<input type="checkbox"/> 事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	B
<input type="checkbox"/> ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	2	

今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)	
<input checked="" type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)	
<input type="checkbox"/> C見直し	
<input type="checkbox"/> D廃止	
<input type="checkbox"/> E完了	

C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> 事業縮小
<input type="checkbox"/> その他

4. 自己評価の理由(必要性、有効性、効率性、公平性・透明性の観点から)

平成25年度より国税OB(税理士)の指導のもと滞納者数及び滞納額の縮減に努めており、高額滞納者数は減少傾向にある。滞納者への折衝及び納税困難者等の相談も行っており、滞納解消のみならず相談者の生活状況も踏まえた具体的な資金繰り等、滞納者の根本的な問題解決や納税意識向上に大きく寄与している。また、税務課だけでなく、町民生活課国民健康保険係も含め徴税研修と指導を実施しているため、役場職員全体の税務知識や徴税意識の向上に繋がっていると考える。税の公平性・自主財源の確保の観点から、今後も事業を継続していくことが妥当であると考え。

5. 成果実績の評価(今後の方向性等について具体的に)と課題認識

本事業は滞納者数及び滞納額の縮減に一定以上の成果を出していると評価している。本町の税徴収率は県内でもトップクラスであり、今後も本事業を活かしてこれを維持していくべきであると考え。本年度は新型コロナウイルス感染症の影響により経済がかなり悪化している業種もあり、こういった現状に対応するためにも本事業の継続が重要である。引き続き抱える困難事案・長期事案等も合わせ、解決に向け国税OBの豊富な知識・経験が必要になってくると思われる。

CHECK(評価)

自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。 No.4

一次評価	評価者	小森 真奈美
------	-----	--------

5段階評価で評点を付けます。
5 大 ← 小 1 ↓

1. そもそも必要な事業か？		評点	判定
<input checked="" type="checkbox"/>	町民のニーズが高い。ニーズが増加傾向である。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/>	緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
<input checked="" type="checkbox"/>	実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	
<input checked="" type="checkbox"/>	町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
2. 町が実施する必要があるか？			
<input type="checkbox"/>	町が実施主体となることが法令等により定められている。 ※該当する場合は左の口にチェックしてください。		
<input type="checkbox"/>	公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/>	民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/>	民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	5	
3. 実施内容は適切か？			
①有効性			
<input checked="" type="checkbox"/>	久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/>	事業の手法・活動内容は適切である。	5	
<input checked="" type="checkbox"/>	事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	5	
②効率性			
<input checked="" type="checkbox"/>	事業費に見合った成果を上げている。	5	A
<input checked="" type="checkbox"/>	外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
<input checked="" type="checkbox"/>	実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	5	
③公平性・透明性			
<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	5	B
<input checked="" type="checkbox"/>	事業費に占める一般財源の額は妥当である。	5	
<input type="checkbox"/>	ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	2	

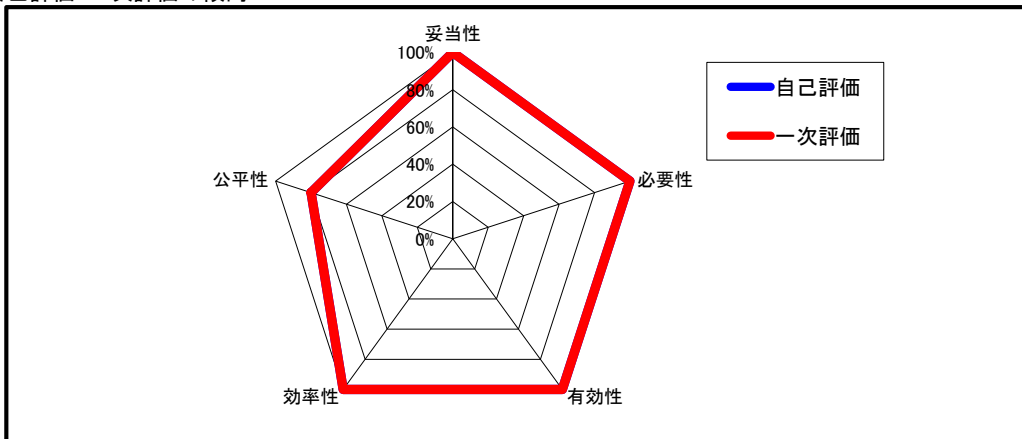
今後の方向性	A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの
<input type="checkbox"/>	A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る)
<input checked="" type="checkbox"/>	B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める)
<input type="checkbox"/>	C見直し
<input type="checkbox"/>	D廃止
<input type="checkbox"/>	E完了

C見直しの具体的内容	
<input type="checkbox"/>	実施方法の工夫
<input type="checkbox"/>	事業の効率化
<input type="checkbox"/>	受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/>	事業縮小
<input type="checkbox"/>	その他

一次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

本事業に係る直接事業費(税理士人件費)は、週1日(月4日)終日勤務で、1,200千円である。
 平成25年度末の町税滞納額は36,925千円であったが、税理士指導により令和2年度末は10,886千円(コロナウイルス感染症に係る徴収猶予分除くと、26,039千円減少した。国民健康保険税においても、滞納処分の指導を仰いでおり、事業効果は高い。
 現在の滞納分は、処理困難な案件が多数あり、従来のような多額の減少は見込みづらいが、より高度な処分方法を必要とすること、新規滞納者への適切な滞納処分により滞納者を牽制することなど、継続的な職員育成のためにも今後の事業継続は重要であると思われる。

自己評価・一次評価の傾向



ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

No.5

二次評価

評価者

川上 克彦

- A以下の点について良好と評価し、コストを拡充し更なる事業推進を図る。

- B計画どおり、現状のまま事業を継続する。

徴収困難な事案を解決するためにも継続する必要がある。

- C事業継続と判断するが、以下の課題を解決するため計画の見直しを行う。

- D事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする。



外部評価委員会
で評価する。
月 日
開催予定

- E事業の目的を達成し、事業完了したと判断する。

- 一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。




一次評価をやり
直し、
月 日
までに提出すること。

評価終了
 外部評価へ

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。 No.6


外部評価

今後の方向性 A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの		C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input checked="" type="checkbox"/> E完了		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

評価		外部評価委員の意見
----	--	---------------------------------------------------

経営者会議

経営者評価	町長
-------	----

今後の方向性 A・B=目標達成できたもの C・D=目標達成できていないもの		C見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> A重点化(計画どおり進んでおり、コストを拡充し、更なる事業推進を図る) <input type="checkbox"/> B現状維持(計画どおり進んでおり、現状のまま事業を進める) <input type="checkbox"/> C見直し <input type="checkbox"/> D廃止 <input type="checkbox"/> E完了		<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫 <input type="checkbox"/> 事業の効率化 <input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化 <input type="checkbox"/> 事業縮小 <input type="checkbox"/> その他

評価		経営者会議の結果
----	--	--------------------------------------------------

令和 5 年度予算要求事項(今後の取り組み)	